

商業科「簿記」授業実践紹介

授業者：柴谷 祐人

学 年：1年

単元名：個人企業の税金 消費税（発展学習 軽減税率）『なぜ、マクドナルドでは、店内飲食と持ち帰りの両方、同じ価格で商品を提供できるのか考え、意見を述べられる。』

単元のねらい（7つのチカラ：職業とつなぐ力、チームワーク力）

- ・題材について考える中で、今学んでいる内容と、社会で実際に行われている取引が結びつく。
- ・自らの考えをペアと共有し、相手の意見と合わせて一つの仮説を立てることができる。

単元の流れとパフォーマンス課題

- ① 個人企業に課せられる税金（租税公課）と間接税である消費税の違いを学ぶ。（1時間）
- ② そのうえで2019年10月1日より実施されている軽減税率について学び、適用例をiPadで調べる。（1時間）
- ③ 調べた内容の中から、パフォーマンス課題について『外食に関する税率 テイクアウトと店内飲食』の部分に焦点を当て、ペアで話し合い意見を出し合う。（2時間）

1年生 簿記 ワークシート 2019.11.14 THU 6限

本時の目標
なぜマクドナルドでは、店内飲食と持ち帰りの両方、同じ価格で商品を提供できるのか考え、意見を述べられる。

②考察
なぜマクドナルドでは、店内飲食と持ち帰りの両方、同じ価格で商品を提供できるのか？

『』することで、同一価格での提供を実現している。
ペアで意見を出し合い、『』に当てはまる形で答えを考えてみよう。



「パフォーマンス課題」の考えをペアで話し合っている場面↑

パフォーマンス課題の評価

	A. 大変よくできました	B. よくできました	C. もっとがんばろう
態 度	ペアと協力しながら取り組んだ。	自分なりに考えながら取り組んだ。	授業に集中して取り組めなかった。
表 現	自分の考えをしっかりとめてペアに伝えることができた。また、ペアの考えも理解することができた。	自分の考えをまとめて伝える、または、ペアの考えを理解する、のいずれかができなかった。	自分の考えをまとめて伝える、または、ペアの考えを理解する、の両方ができなかった。
理 解	マクドナルドが同一価格で商品を提供できる理由を理解し、仕訳もできるようになった。	マクドナルドが同一価格で商品を提供できる理由は理解したが、仕訳はまだできない。	マクドナルドが同一価格で商品を提供できる理由が理解できなかった。

単元を通して身につけてほしいこと

・簿記は普段は目にしない会社の裏側の会計処理や記帳方法を学ぶ教科であるため、生徒からするとイメージが持ちにくく、知識として定着しにくい傾向があります。教科書の範囲から少し羽を伸ばし、他の科目との横断的な知識・理解と実社会を結びつけることで、『そういうことか！』と納得感を得てほしいとともに、『商業』という教科が日常と密接に結びついているということを感じ、興味を持ってもらいたいと考えています。

実践の背景

- 科目の特性上、会計処理の基礎的な考え方を定着させるための反復練習を求めることが多く、飽きてしまう生徒が多いのが実情です。しかし、日常生活や将来と結びつけやすい単元に関しては興味をもって取り組める傾向にあります。本単元は教科書の中では企業に関わる税として、簡単にしか触れられていません。しかし、その中でも消費税は、生徒にとって一番身近な税です。最近話題の軽減税率のことも踏まえながら、消費税がどのような形で納められているのかを知って、税について学ぶ必要性に気付いてほしいと思い、この単元を選びました。

授業改善のアプローチ

- 本時をむかえる前に、様々な税金について学び、税金を納めることが国民（企業）の義務であることを再確認するとともに、最近の税金に関する様々なニュースから、適正な税金の処理ができないと脱税に該当してしまう危険性もあることを伝えました。コンプライアンスの意識を持つとともに、自分たちが払っているお金の中に含まれる消費税がどのような形で納められているか知らないことの恐さを分かってもらいました。資本金ゼロからでも会社を設立できる昨今の経済状況を踏まえ、誰もが経営者になるチャンスがあり、全員が税金に対する意識を高めてくれるようにアプローチをかけました。
- 深い知識と分析力がないとわからないであろう難易度のものを題材とすることで、時間いっぱいペアで仮説を立ててくれていると思います。記帳の方法や原則などの技術については、正解は一つしかありませんが、わからないことに取り組む過程で思考することについては、間違いはなく、すべてが理解に必要な材料であると認識してもらうため、どんな意見も拾い上げ、実社会に結び付けようと心掛けました。

生徒の変容

- ・ 職業とつなぐ力：『耳にしたことはある』程度の事柄と今まさに学んでいる単元とが結びついていくことを知り、『へえ〜』という声が上がっていたのが印象的です。学びの原点である『へえ〜』と『なるほど』を大切にしてほしいと感じました。
- ・ チームワーク力：相談しながら考えを出し合うことで、相手の意見を受け止める姿勢が身についたと思います。結束の原点は『聞く力』であることを実感したのではないかと思います。

評価

長期ルーブリック

観点	到達度		
	達成度1	達成度2	達成度3
関心・意欲・態度	ビジネスの諸活動に関する課題に関心を持つようとしている。	ビジネスの諸活動に関する課題に関心をもち、その課題に対して改善・向上を目指して主体的に取り組もうとしている。	ビジネスの諸活動に関する課題に関心をもち、その課題に対して主体的に取り組もうとするともに実践的な態度を身につけている。
思考・判断・表現	ビジネスの諸活動に関する課題の解決を目指し、思考を深めようとしている。	ビジネスの諸課題に関する課題の解決を目指し、思考を深め適切に判断しようとしている。	ビジネスの諸活動に関する課題の解決を目指し、ビジネスに携わる者として適切に判断し表現する創造的な能力を身につけている。
技能	商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけようとしている。	商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、ビジネスの諸活動を合理的に計画できる。	商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、ビジネスの諸活動を計画し、その技術を適切に活用できる。
知識・理解	学習内容に関する考査での理解の程度が25%以上である。授業や実習の成果物の内容が50%以上である。	学習内容に関する考査での理解の程度が50%以上である。授業や実習の成果物の内容が70%以上である。	学習内容に関する考査での理解の程度が70%以上である。授業や実習の成果物の内容が80%以上である。